

令和4年2月3日

川崎市中央療育センター ご利用者の皆様
ご家族関係者の皆様

社会福祉法人 同愛会
川崎市中央療育センター
センター長 林 茂雄

川崎市中央療育センターにおける新型コロナウイルス感染症の発生について(第7報)

中央療育センター入所部門において職員及び児童の感染判明後、陽性者が確認されたユニットにおいては空間を隔てて児童の健康観察を続けてまいりましたが、所定の待機期間が経過し2/1(火)実施の検査結果も全員陰性であったことから、同日をもちまして待機解除としております。今後の対応につきましては、引き続き保健所等関係機関との指示連携の下に進めて参ります。

1 陽性者・濃厚接触者について

前回報告後の所内に新たな濃厚接触者はありません。また、症状が軽快し所定の検査で陰性が確認された職員につきましては、体調等を考慮したうえで、順次業務に復帰しております。

2 今後の運営について

施設内では継続的に消毒作業、必要に応じて抗原検査等の所定検査を実施し、まん延防止を図ることを徹底して運営を継続いたします。

3 その他の当面の対応について

保健所等関係機関との指示連携の下、児童、職員の健康観察を継続します。また、新たな濃厚接触者が認定された場合はPCR検査を実施します。

以上